

介護職員研修 | 気持ちよく働くためのコミュニケーション: 池元正美先生

事後アンケート集計結果 実施日: 平成 29 年 9 月 12 日 アンケート回収 34 名

1. 研修内容は万足しましたか

- |        |     |
|--------|-----|
| ①大変満足  | 22名 |
| ②やや満足  | 12名 |
| ③やや不満足 | 0名  |
| ④大変不満足 | 0名  |

2. 理解できましたか

- |              |     |
|--------------|-----|
| ①よく理解できた     | 17名 |
| ②理解できた       | 17名 |
| ③あまり理解できなかった | 0名  |
| ④理解できなかった    | 0名  |

3. 印象に残った点、その他疑問点などを教えてください

- 自己表現のタイプが 3 つあり、自分は①(非主張的自己表現)のみだと思っていましたが、相手・状況によって②(攻撃的自己表現)や③アサーションも出てくることを学び、ほかの人もそうなのだと気づくことができ、活かしていきたい
- 自分の態度を変えると相手の態度も変わることもある。相手をではなく、まずは自分を見つめ直そうと思った。自分の気持ちを正直に素直に伝える
- 自分の中で相手によって状況によって違う自己表現をしていることが分かった。また会議の進め方で大きなヒントをいただきました
- 人は変えられない。自分の態度を変えることが相手を変えられる。嫌な自分を見る気持ちについて少し考えられた
- 自分の感情に気づくこと 自分らしく働く知恵を身に付ける 最後の質問「職場を辞めるとして」の先生の回答がなるほどと思った
- 自分が変われば相手が変わる 自分の感情に気づくこと、気持ちを伝えること
- 人を変えようとするのは自分の態度を変えればうまくいく お互いを尊重する人間関係を作る ありがとうございました
- 日ごろ何気なくやっていることを止まり、考えさせられるなあと。自分自身がどうなのか、自分自身がどのタイプかわかる点
- 話の中で納得できることばかりだった 職場で活用してみます
- 「自分を大切にしたらうえて相手も大事にする」自分の気持ちはうやむやで相手の気持ちばかり気にすることが多いので、この言葉はとても心に残りました
- 勉強になりました 少しのやり取りで結果を出さず、何回もコミュニケーションを取り近づけること
- 3 つのタイプのバランスの大事さが勉強になった。普段の生活の中や体もですが、なんでもバランスが取れていることで生きていけるんだなと思うことでした。自分ではあまりうまく話すことができないのですが、会話の大切さが身に沁みました

- 自分の気持ちに気づくことが大切
- 自分の気持ちを正直に相手に伝える対話の大切さを学ぶことができました
- 自分のことを半遷移しつつ、自己表現のタイプ③アサーションに少しでも近づけるよう努力したい
- アサーティブにふるまえるか
- あ的那个人はあんな人だからじゃなく、自分の態度を変えて相手に合わせる心を（バランスを）自分の気持ちを大事にしたいです 言いたいことは言ってお互いにぶつかり合ってみたら
- 自分がどのようなときにアサーティブになれるかをゆっくり振り返る時間を作りたくになりましたコミュニケーション能力に評価はないと言われ、確かにそうだと思います
- コミュニケーションは大事だなと思いました
- 自分の感情やほかの人の気持ちに対し、思いやりのある行動・態度でいたいと思った
- 自分の気持ちをわかっているかという点 まず自分自身を知り、自分の感情をコントロールできることが大切である 自己表現アサーションであるか無いかの点 素直な心で相手の話に耳を傾ける 行動に気遣う お互いの違いを認める 100%柔軟性で対応 いつも明るい笑顔
- アサーティブにふるまえるか 凸と凹
- コミュニケーション力とは、努力することである 相手も大切にして自分の態度を変えることが相手を変えることにつながっていく
- 本日はありがとうございました。先生の話が面白くあっという間の2時間でした。私はまだ今の職場で介護を始めて数か月なのですが、先輩職員に対する接し方が分かりません。違うだろ！と思うところがあっても伝えられず一人でモヤモヤしています。何か良い伝え方などあるのでしょうか
- 自分の気持ちを大事に！ 自分の態度を変えないと相手は変わらない
- 3つのタイプが1つだけ現れるのではなく、3つのバランスでよくも悪くもなるのだと分かりました
- 自分を大事にしてから相手を大事に(気持ち) あきらめずにコミュニケーションを続ける 感情を伝える 具体的な伝え方をもう少し知りたかったです
- タイプ①と②がどんな場面に出てきて、それらにどうやって向き合っていけばいいのかということ 「考える知恵がわいてきたらOK」という言葉が印象的だった
- アサーティブにふるまえるように努力したいと思います。その中で大切なことはやはり自分に不足しているコミュニケーションであったりすると認識できました。
- 対人関係においてどちらを優先させるべきなのかでいつも悩んでいたけれど、自分の気持ちも大切にして相手に伝えることが大事なんだと、なんか許された気持ちになりました

#### 4. 内容や進行など気づいた点を教えてください

- 休憩が入り良かったです
- 特にありません。良い研修をありがとうございました
- 言いたいことが言えるといいのになあ 価値観が違うからなあ 仲間に話してみよう
- 自然な話し方で親しみがありました
- 自分の体験された話を分かりやすく話され、共感したり理解できる感じがした
- 楽しい進行
- 早く終えたと思う

- 笑いのある研修
- ユーモアもあり聞く側としても非常に吸い込まれる話し方でした
- 分かりやすく笑いもあり、いい勉強になりました
- 内容や例も具体的でわかりやすかった
- 諦めずに話し合うことが大切であること 自分の意見も相手の意見も聞くことの大切さを理解できました 参加できてよかったですと思います
- 勉強になりました 時間がたつのが早かったです
- 一人ひとりの目を見て話している姿が印象的でした
- テンポが良くとても聞きやすかったです
- 成長はいくつになってもできる 勉強して訓練することの大切さを改めて感じた
- とても素晴らしい研修でした
- 楽しく吸い込まれるような研修でした
- 夜勤帯はやめてほしいです

5. 今後どんな研修等を希望しますか

- 人間の心(内面)についての研修(自己成長できそうなもの)
- 相手に寄り添えるスキンシップ(マッサージ法)
- 会議の進め方(合意形成の仕方など)
- レクリエーションなど
- 笑いのある研修
- 繰り返しでもよいと思います
- コミュニケーションスキル向上のため、アンガーマネジメントの研修を希望します
- 新人職員のための研修
- あなたならどうする？ どうしたらいいと思う？ といった質問をされても、思考を停止してしまわないようにする方法
- 「チームを円滑に機能させるためのポイント」のような研修

平成 29 年度 鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会介護職員のための人材育成研修

介護職員研修Ⅱ 介護現場でよくある疾患と症状の知識：古城裕喜氏

事後アンケート集計結果 実施日：平成 29 年 9 月 1 日 アンケート回収 12 名

1. 研修内容は万足しましたか

- |        |     |
|--------|-----|
| ①大変満足  | 11名 |
| ②やや満足  | 1名  |
| ③やや不満足 | 0名  |
| ④大変不満足 | 0名  |

2. 今後に活かせますか

- |           |     |
|-----------|-----|
| ①かなり活かせる  | 11名 |
| ②まあまあ活かせる | 0名  |

- ③あまり活かさない 0名  
④活かさない 0名 回答無 1名

3. 印象に残った点、その他疑問点などを教えてください

- 脈拍と血圧の関係のところや知っておきたい病気、脱水の部分が特に印象に残った。全体的にとっても勉強になった。もう一回同じ研修に参加できればより勉強になるなど感じた
- 脱水になると頻脈になる当、今まで知らなかったことをいろいろ教えていただけて、とても学ぶことが多く、参加できて本当に良かった
- 学生時代に「なんかいつもと違う」ということを教わり、日々の介護の中特に気を付け観察するよう、ほかのスタッフにもお願いしている
- 施設で予測される緊急対応が勉強になった
- 緊急対応の方法がとても役に立つ
- 緊急対応 急変時対応 スクリーニング フォーカス
- 誤嚥したときの異物除去法を教えてもらったので、仕事でも家でも活かして行けたらいいなと思った。今日はありがとうございました。
- 分かりやすかった
- いろいろ勉強になった
- 一つひとつの内容について話が分かり、理解し今後のために役立つ
- 全部直接あるある話で、実際経験して「あの時はどうすればよかったのかなあ」の疑問点が解決できた
- バイタルの大切さ なんだかいつもと違うと感ずる力

4. 内容や進行など気づいた点を教えてください

- とても分かりやすかった
- 分かりやすかった
- 身近にある疾患についての展開がとてもよかった。介護職にも十分理解できる内容だったと思う
- 分かりやすくとても楽しかった
- 良かったと思う
- テンポよく聞けた
- 声を通していてわかりやすかった
- 分かりやすい説明でよく理解できた
- まだわからないことがたくさんあったので、もう一度見直しをしてみたいと思った
- 内容の説明ポイントなど話され、よく理解できた

5. 今後どんな研修等を希望しますか

- 利用者とのコミュニケーション
- 福祉系なので医療が弱いです。いろんな知識が得られたらと思っています
- GHのあり方 問題点など
- 利用者とのコミュニケーション レクリエーション(利用者が参加しやすい)
- 職員間の問題解決など
- これからもいろいろわかりやすい説明をしてほしいと思った。人形を使っていろいろ教えて

ください

- 現在の研修がいいと思います

平成 29 年度 鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会介護職員のための人材育成研修

リーダー研修 ①新人職員への研修方法:酒匂光彦氏

事後アンケート集計結果 実施日:平成 29 年 9 月 19 日 アンケート回収 名

1. 研修内容は万足しましたか

- |        |    |
|--------|----|
| ①大変満足  | 5名 |
| ②やや満足  | 6名 |
| ③やや不満足 | 0名 |
| ④大変不満足 | 0名 |

2. 理解できましたか

- |              |    |        |
|--------------|----|--------|
| ①よく理解できた     | 4名 |        |
| ②理解できた       | 6名 |        |
| ③あまり理解できなかった | 0名 |        |
| ④全く理解できなかった  | 0名 | 回答無 1名 |

3. 印象に残った点、その他疑問点など教えてください

- スタッフの困りごとなど傾聴し、少しでも改善できるように自分もスキルアップしていきたい 統一するのは難しい
- 置換力の重要性を学び向上していきたいです
- コミュニケーションのところで利用者様のところでは努めていますが、多職員に対してはどうだろうと自分自身の振り返りになりました。自分自身の言葉尻とか反省するところでした
- 「わかりました」と言って詳しく聞いたら答えられないという説明で、自分のことだと思った。私も異動したばかりで 0 からのスタート中ですが、周囲のアドバイスなど聞いてやっていきたいです
- うつをもっている方でも働けるということを初めて知りました。新人職員が利用者様に対しむきになって物を言う。何度言ってもその態度が治らないので困っています。
- 違うリーダーですが、人と働くことと教えていく中での仕事は一緒なので、もう少し話し合いながら一緒に考えてやりやすい仕事だけど、その方に合ったのを勧めながらいつも勉強だとおもい頑張ります。
- 介護職の難しさ 職員のほとんどが自分より年上であるため、言っていないかわからない時がある。職員同士の連携の大切さ
- とても聞きやすい内容でした。ありがとうございました。
- 相手に指導することの難しさを改めて認識させられました。年齢差だけでなく生活歴など違う部分がある…だからこそ知識が必要なのだと痛感したように思います
- 現場に課題はありますが、研修内容の中で参考になることがありました。考え方は人それぞれ違いがあることを前提に、自分も成長しなければならないこと、職場の人間関係を研修に活かしていきたいと思います。

- 細かいところまでわかりやすくブレズブレズ介護に対する自信が持てないので、とても力になりました

## ②実践的医療連携の方法:古城順子氏

事後アンケート集計結果 実施日:平成29年9月19日 アンケート回収 11名

### 1. 研修内容は万足しましたか

- |        |    |       |
|--------|----|-------|
| ①大変満足  | 6名 |       |
| ②やや満足  | 4名 |       |
| ③やや不満足 | 0名 |       |
| ④大変不満足 | 0名 | 回答無1名 |

### 2. 理解できましたか

- |              |    |       |
|--------------|----|-------|
| ①よく理解できた     | 4名 |       |
| ②理解できた       | 6名 |       |
| ③あまり理解できなかった | 0名 |       |
| ④全く理解できなかった  | 0名 | 回答無1名 |

### 3. 印象に残った点、その他疑問点など教えてください

- 利用者様の生活歴を知り、この方の看取りをどうするかをご本人や家族と確認していく、利用者様の日ごろの様子を観察して少しでも早く原因を知るようにして次の対策を考える
- 医療との関係性、連携で利用者様のために良い質の向上に重要な学びと再認識できました
- その方は何を望んでいるのでしょうか、望んでいない入院や治療もあります 一步踏み込んで連携を図る
- 医療のことは自分で勉強するくらいで、わからないこと、知らないことが多くあり勉強になった 看護勉強会とかしてほしい
- 古城さんが経験されたことを詳しく話してくださったので勉強になりました(利用者様の気持ちが大変) つばでも誤嚥することを初めて知りました
- グループホームにいたとき、4年同じユニットで7人亡くなった思いがすごく今になって自分の知識が本当になくて、心残りは異動する前、1年前に見取りが設置されて7人のうち1人だけでした。もっともっと勉強し、確実な情報を伝える専門員になりたいです
- 病院受診をするにあたり、自分たちは本人様の代弁者であること、医療機関との連携の必要性、「なぜだろう」を考える→原因→調べる→観察 すごく勉強になりました
- 最高にわかりやすかったです ありがとうございます
- 事例が多くわかりやすかったです
- 医療については勉強が足りなかったと実感しましたが、報告するうえでは原因を調べ医師にうまく話をもっていくことが大事なことだと痛感しました
- 介護と看護はちがう 私はわからないことだらけで不安だが命を預かっているのだと思いき力がわいてきた Drを転がす! ですね。ありがとうございますまだ時間短かった